



甲南女子学園 2024年度事業計画書

目 次

2024年度事業計画書の策定にあたって

1. 各計画の位置づけ
2. 長期ビジョン2030の設定
3. 第6次中期計画の重点施策

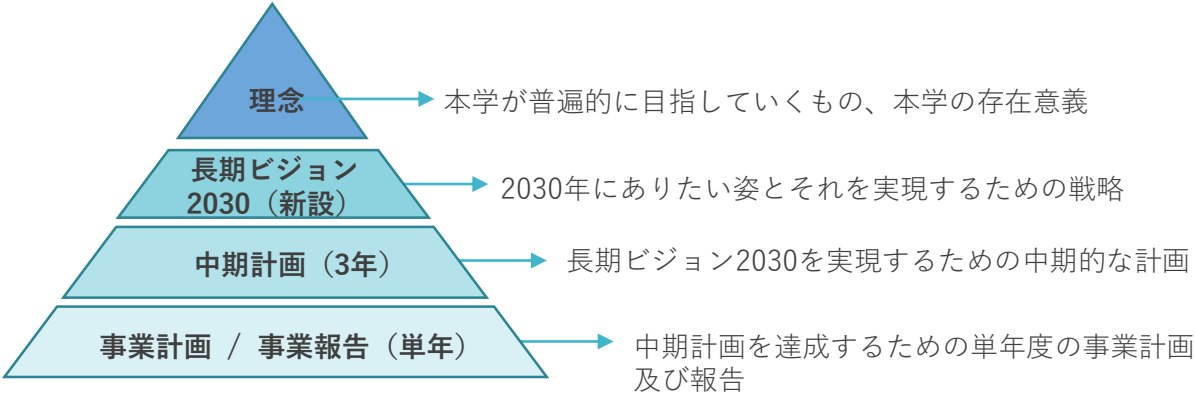
2024年度の主な事業計画

1. 教育の質の向上
 - (1) 各学科の教育内容等を見直し
 - (2) リーダーシップ教育
 - (3) 企業等諸団体との協力関係を強化
 - (4) 進学・就職活動の指導や生活支援を強化
2. 情報収集機能の強化
3. 学外への情報発信力の強化
4. 組織体制の強化
5. 財務基盤のさらなる強化

2024年度事業計画書の策定にあたって

1. 各計画の位置づけ

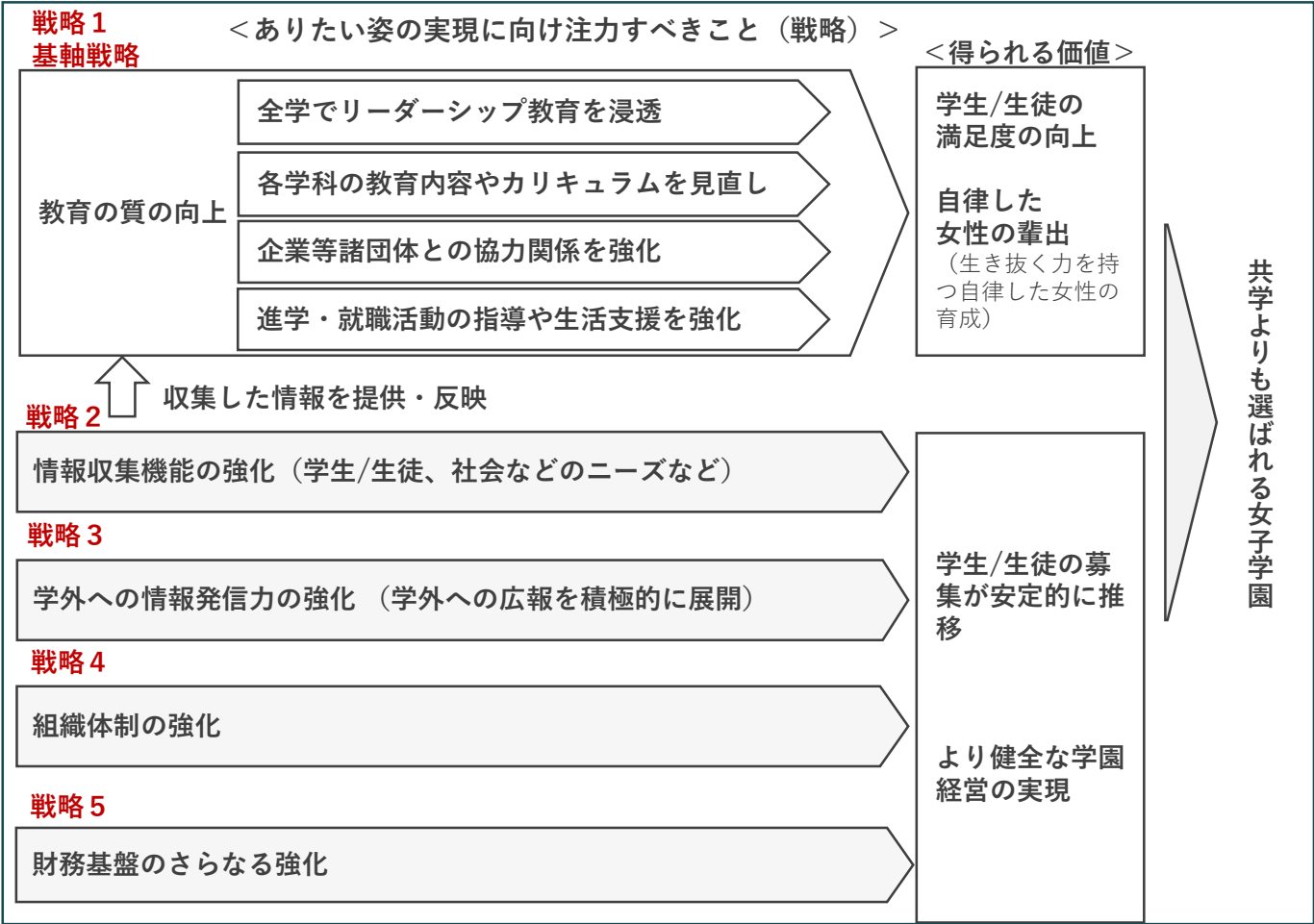
建学の理念の実現に向けて、
長期ビジョン2030（新設）で2030年にありたい姿とそれを実現するための戦略を定め、
その上で、中期計画（3年）で長期ビジョンの実現に向けたロードマップを描く。
そして、事業計画（単年）で中期計画を達成するための単年度計画を策定するとともに、
事業報告（単年）で事業計画の成果や課題を把握する。



2. 長期ビジョン2030の設定

2030年にありたい姿

少子化の進展や女性の社会進出、DXの加速化など近年の社会経済環境の変化を踏まえながら、学園を挙げて変革を推し進め、教育の質の向上等を通じて、学生/生徒の満足度を高めるとともに自律した女性を輩出することにより、「共学よりも選ばれる女子学園」となることを目指していく。



3. 第6次中期計画の重点施策

「2030年にありたい姿」に向け、第6次中期計画において取り組む各戦略*の重点施策は以下のとおりである。
* 戦略は、長期ビジョン2030の各戦略区分に基づく。

戦略	重点施策
1. 教育の質の向上	「リーダーシップの甲南女子大学」を徹底
	各学科及び中高の教育内容や教育カリキュラムを見直し
	企業等諸団体との協力関係を強化
	進学及び就職活動や学生/生徒生活を支援
	教学マネジメントを強化
2. 情報収集機能の強化	志願者、学生/生徒のニーズの収集を強化
	保証人/保護者のニーズの収集を強化
	社会、企業のニーズの収集を強化
	マーケット情報の収集を強化
3. 学外への情報発信力の強化	入試制度設計を再構築
	各ニーズの分析に基づく広報を展開
	学生/生徒や社会が興味を持つ話題の創出と発信
4. 組織体制の強化	教職員一人ひとりのスキルアップ
	当事者意識を醸成
	ガバナンス体制を強化
5. 財務基盤のさらなる強化	教育活動収支*に重きを置いて財務の健全性をより促進

*教育活動収支とは、（資産運用などの収支を含まない）本業である教育活動を通じての収支のことである。

2024年度の主な事業計画

1. 教育の質の向上

第6次中期計画の重点施策

- ・ 「リーダーシップの甲南女子大学」を徹底
- ・ 各学科及び中高の教育内容や教育カリキュラムを見直し
- ・ 企業等諸団体との協力関係を強化
- ・ 進学及び就職活動や学生/生徒生活を支援
- ・ 教学マネジメントを強化

1. 各学科の教育内容等を見直し（各学科共通テーマ：学科の教育的競争力を強化する）

学部	学科名	計画概要
文	日本語日本文化	日本文化の特徴の一つで、需要が高いホスピタリティ教育を強化するため、ブライダルプロジェクトを通年化する。また、小学校での日本語教育支援の活動や、日本語日本文化に焦点を当てた課程の再編などを通じ、専門性と魅力を高める。
	メディア表現	グラフィック、映像編集、生成AIなどクリエイティブな空間を強化し、創作実践を可能とする教育を展開する。そのために、PCやクリエイティブ系ソフトの入替等を行い、教員のAIやソフトに関する知識・技能を更に深化させる。
国際	国際英語	英語力を向上させるためのワーキングチームを立ち上げ、英語レベルに応じた教育内容などを整備する。また、グローバルビジネスプログラムの体制整備、エアラインプログラムの強化、卒業生との関係強化を通じてキャリア教育を充実させる。
	多文化コミュニケーション	留学プログラムや体験型プログラムなどを強化することで、韓国関連の学びを充実させる。そして、学生に寄り添う、きめ細やかなキャリア教育と体験型の学びのサポートを並行して行うことで、学科の教育的特徴を強化する。
人間科学	心理	将来のキャリアに繋がる発見力、企画力、実行力、発信力を養うために、PBLやアクティブラーニングを取り入れた授業を増加させる。また、学部から大学院への接続強化、授業を改善させるためのFD強化を行う。
	総合子ども	保育・教育の現場で起きている課題に対し、学生が自ら考え、判断できるようにインターンシップなどの主体的・協働的な現場体験を充実させる。また、現場の実践者との交流を充実させることで、学生の実践力を強化する。
	文化社会	企業・自治体等との協業的フィールドワークを展開し、学生が将来像を描きやすい教育に繋げる。また、学科新入生全員にリーダーシップ科目の履修を勧め、他者と協働して課題解決する力を育成する。
	生活環境	衣食住を中心とする生活環境のほか、自然環境・社会環境・スポーツレクリエーションの分野の学びを提供し、さらに幅広い資格取得のサポートやAI時代に求められる人材育成を目指す。また、産学官連携による実学教育やグループワーク形態の授業をさらに充実させる。
看護リハビリテーション	看護	学生の主体的な学びを促進し、学生に寄り添う丁寧な教育とシミュレーション教育をより充実させる。また、教員のICTを活用した教育内容の開発や授業運営等に取り組み、質の高い教育を提供する。
	理学療法	臨床実習において実習先と綿密な連携を図り、学生の意向や特性に応じた教育環境を提供する。また、理学療法士国家試験における過去の結果などを分析し、それを踏まえた対策を行い、理学療法士国家試験のサポートを充実させる。
医療栄養	医療栄養	入学前・入学後教育の充実、PeerTeachingの活性化、ICTの活用による学習機会の増により管理栄養士国家試験対策を強化する。また、病院でのインターンシップや卒業生と在学生を繋げるシステムを構築し、キャリア支援の推進を図る。

2. リーダーシップ教育

- ・ リーダーシップ教育を全学で展開するために、教学面での仕組みづくりを行うとともに、企業等諸団体とのPBLにも着手・推進する。
- ・ 「リーダーシップの甲南女子大学」というブランドの構築に向け、学内での連携体制を強化する。

3. 企業等諸団体との協力関係を強化

- ・ 企業・自治体等と連携したプロジェクトや企画を推進する。
- ・ 大学コンソーシアムひょうごなど、既存の連携を強化する。
- ・ インターンシップ先の新規開拓などを行い、インターンシップを強化する。

4. 進学・就職活動の指導や生活支援を強化

【進学支援】

- ・ 大学から大学院への接続を強化する。

【就職支援】

- ・ 教員採用試験を目指す学生のサポートを強化する。
- ・ 学内企業セミナーを強化し、企業との接触機会を増加させる。
- ・ 就職内定者による後輩サポートや、就職活動の進捗度に応じた支援プログラムを充実させる。
- ・ 求人情報の提供を強化する。

【学生支援】

- ・ 図書館サービスにおける利便性を向上させる。
- ・ 留学プログラムを強化する（新たな海外研修留学プログラムの提供等）。
- ・ 国際交流の機会を増加させる。
- ・ ボランティア活動を強化する。

【環境整備】

- ・ PCなどの電子機器を利用できるOAフロアを整備する。
- ・ BYOD端末を活用したグループワークなどに適した環境を整備する。
- ・ カフェを新設し、学生に新たなサービスを提供する。
- ・ 熱源設備の入替や個別空調への変更などにより、カーボンニュートラルに取り組む。

2. 情報収集機能の強化

収集しなければならないニーズや情報

- ・ 志願者、学生/生徒のニーズ
- ・ 保証人/保護者のニーズ
- ・ 社会、企業のニーズ
- ・ マーケット情報

2024年度事業計画の主な取組

- ・ 学内で現在行っている学生アンケートについて、必要に応じて一元的に管理・共有できるようにする。
- ・ 進路満足度調査を実施する。
- ・ 企業及び卒業生向けにアンケートを実施する。
- ・ 本学が提供する教育・支援・サービスについて学生アンケートを実施する。
- ・ 志願者等のニーズをオープンキャンパス等で収集する。

3. 学外への情報発信力の強化

第6次中期計画の重点施策

- ・ 入試制度設計の再構築
- ・ 各ニーズの分析に基づく広報を展開
- ・ 学生/生徒や社会が興味を持つ話題の創出と発信

2024年度事業計画の主な取組

- ・ 入試日程、選抜方法などを見直す。
- ・ ステークホルダーの調査を行い、その結果に基づき学外への広報を展開する。
- ・ アンケート調査などに基づき、学生/生徒が興味を持つイベント等を実施する。
- ・ キャリアビジョンやロールモデルをイメージできる情報を発信する。
- ・ ホームページ・SNS・出版物・DMなどの媒体を通じた情報発信を強化する。

4. 組織体制の強化

第6次中期計画の重点施策

- ・ 教職員一人ひとりのスキルアップ
- ・ 当事者意識を醸成
- ・ ガバナンス体制を強化

2024年度事業計画の主な取組

- ・ 教職員に対し多様な研修機会を提供するとともに、教職員の資格取得制度などを充実させる。
- ・ 目指す職員像を体現する新人事制度を検討する。
- ・ 私立学校法改正への対応を推し進め、ガバナンスを強化する。

5. 財務基盤の強化

第6次中期計画の重点施策

- ・ 教育活動収支に重きを置いて財務の健全性をより促進する。

2024年度事業計画の主な取組

- ・ ICTの活用等で生産性の向上や業務の効率化を推し進め、教育活動にかかる支出をできる限り抑制する。

甲南女子中学校・高等学校の主な取組

- ・ 会議の活性化やICTの活用により、教育の質を向上させる。〔戦略1〕
- ・ 総合探求や自由選択の授業において、甲南女子大学との連携を強化する。〔戦略1〕
- ・ 中学受験ナビやSNSを通じた広報活動を展開する。〔戦略3〕
- ・ 研修機会などを充実させ、教職員のスキルを向上させる。〔戦略4〕